支部活動報告

神戸西部支部

神戸西部支部は「神戸常盤大学」「神戸市看護大学」「井吹台セリオホール」「狩口台住宅」「まいこ会館」「介護医療院よしだ」の6拠点、および出前隊として、子育て支援から健康相談、講座、体験など様々な活動を行っています。

活動する中で、地域の方々の健康に対する意識が高いと感じるとともに、様々な不安を抱えながら生活されているのがわかります。「まちの保健室」を心待ちにしてくださる地域の方の声も聞かれ、必要性を感じています。

今後も活動を継続するとともに、変化する地域のニーズに応えられるよう、委員会メンバーで活動内容を検討していきます。

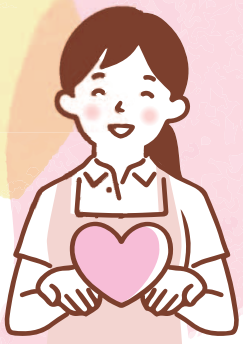
狩口台住宅

狩口台住宅の活動日には、狩口台ふれあいまちづくり協議会（以下ふれまち）の役員の方々が、「まちの保健室」開催に関して当日の役割分担や必要機器の準備など具体的な打ち合わせを行い、開催されています。

看護協会から貸し出しの血管年齢計や体組成計の準備片づけなども、ふれまちの方が担当してくれています。ふれまち役員代表の方が中心となり、私たちボランティア看護職が、看護としての役割ができるようにと「まちの保健室」の活動に参加される役員の皆さんに周知してくださっているおかげで、私たちは健康相談に集中できます。またふれまちの役員の方から、あんしんすこやかセンター（以下あんすこ）の方へ、協力を呼び掛けてくださったことで、「まちの保健室」の活動時には、あんすこの方にも来ていただき、介護予防のための情報提供や介護・生活相談などを担当してもらい、みんなで協力しながら活動しています。

まちの保健室活動が終了した後には、ふれまちのスタッフと私たちボランティア看護師との振り返りミーティングを行い、今日うまくいったこと、こうすればよかったこと、今後こんな風にしたらいいのではないかという案など積極的に意見交換を行い、スムーズに運営できるように工夫をしています。

ボランティア研修会の様子



10月に、「実際の活動の際に活かせる情報の共有」と「新規ボランティア募集」を目的に、研修会を開催しました。今年度は地域住民の健康ニーズと多職種協働を視野に入れ、理学療法士に協力を依頼し、まちの保健室活動で取り組める軽運動の講義を追加しました。参加者からは有意義であったとの意見が多くあり、今後も継続し、また新たな講義の検討をしていきたいです。一方で、ボランティア登録者以外の参加者が少なく、新規のボランティア登録には至りませんでした。次年度は、より多くの方に知って頂くため、ボランティア研修の内容を早期に決定し、早くからの広報に努め、効果的なボランティア募集の方法を検討していきたいです。

待ってるよ～

ボランティア募集

神戸西部支部では、さらなる活動の充実を目指して、ボランティアを募集しています。令和7年４月からは、地域住民の皆様により質の高い相談業務を実施するために、測定機器を使用しない方向での活動へ変更し、住民一人ひとりの声を大切にサポートしていきます。

あなたが日頃何気なく行っている活動も「まちの保健室」の活動ではありませんか？空いた時間に、ご近所の拠点や出前隊での活動、参加できる日のみでも構いません。

ぜひ一緒に「まちの保健室」を盛り上げて、地域の方々の健康支援を行なっていきましょう。お待ちしています。